

農家の皆さんへ

去る五月十日、九日に開催された総代会において50年度における共済金額が次の通りです。

一、春蠶 箱当たり 一万五千円 (昨年と同額)

一、秋蠶 箱当たり 一万二千円 (昨年一万円)

一、晩秋蠶 箱当たり 一万一千円 (昨年九千円)

一、春蠶 箱当たり 一万二千円 (昨年一万円)

一、秋蠶 箱当たり 一万一千円 (昨年九千円)

一、晩秋蠶 箱当たり 一万一千円 (昨年九千円)

大豊町農業共済組合

共済金額決まる

去る五月十日、九日に開催された総代会において50年度における共済金額が次の通りです。

一、春蠶 箱当たり 一万五千円 (昨年と同額)

一、秋蠶 箱当たり 一万二千円 (昨年一万円)

一、晩秋蠶 箱当たり 一万一千円 (昨年九千円)

一、春蠶 箱当たり 一万二千円 (昨年一万円)

一、秋蠶 箱当たり 一万一千円 (昨年九千円)

一、晩秋蠶 箱当たり 一万一千円 (昨年九千円)

大豊町農業共済組合

共済金額決まる

春の交通安全運動をかえりみる



↑豊永青年団と子供会、東部青年団と子供会がそれぞれドライバーに交通安全の啓蒙をこめて牛乳やカルピスをサービス

春の交通安全運動が五月十二日から五月二十一日までの十日間実施されました。

積極的に展開

安全運転呼びかけ

交通安全運動も恒例行事となり、マンネリ化の恐れも聞かれますが、交通安全問題に真剣に取り組むことは、他人のためだけでなく、自分の安全のためでもあります。交通安全運動は、全国的な運動方針に呼応して展開してゆくだけでなく、その地域

の中に、その価値が見い出されると思います。交通安全をアウツサイダーを一人でもなくする意味から、ただ単に一部の発起人による会の招集でなく、オンちゃん、オバちゃん、安全の意識づくりと啓蒙の

伸びた女性の投票率 町議選をふりかえって

全町一選挙区制度になってからはじめての大豊町議会議員選挙は二十八名が立候補し、四月二十七日町内二十ヶ所で投票が行われました。

大豊町議会議員選挙投票成績表 (昭和50年4月27日執行)

投票 区別	部落別	当日有権者			投票者			投票 区別	部落別	当日有権者			投票者			投票 区別	部落別	当日有権者			投票者					
		男	女	計	男	女	計			男	女	計	男	女	計			男	女	計	男	女	計			
1	平流合井内野田山王殿野川生所	24	39	63	100.00	94.87	96.83	6	川下上上	80	95	175	87.50	88.42	88.00	12	葛川口	75	82	157	85.33	93.90	89.81			
	大落川高申津大	37	39	76	91.89	94.87	93.42		川下上上	28	34	62	100.00	97.06	98.39		葛川口	51	48	99	96.08	93.58	92.93			
	大落川高申津大	60	85	145	95.00	100.00	97.93		川下上上	28	43	71	96.43	90.70	92.96		葛川口	165	176	341	88.48	90.34	89.44			
	大落川高申津大	65	82	147	92.31	96.34	94.56		川下上上	69	82	151	100.00	95.12	97.35		葛川口									
	大落川高申津大	8	15	23	100.00	93.34	95.65		川下上上	238	295	533	95.38	92.54	93.81		葛川口									
	大落川高申津大	25	28	53	92.00	85.71	88.68		7	永柳大	53	65	118	94.34	98.46		96.61	13	穴内1-1	41	51	92	97.56	96.08	96.74	
	大落川高申津大	39	51	90	97.44	100.00	98.89			永柳大	10	11	21	90.00	100.00		95.24		穴内1-2	26	29	55	88.46	89.66	89.09	
	大落川高申津大	79	94	173	93.67	92.55	93.06			永柳大	82	86	168	91.46	100.00		95.83		穴内1-2	67	80	147	94.03	93.75	93.88	
	大落川高申津大	28	27	55	96.43	92.59	94.55			永柳大	52	66	118	92.31	92.42		92.37		14	式穴内	14	14	28	78.57	92.86	85.71
	大落川高申津大	3	2	5	66.67	100.00	80.00			永柳大	197	228	425	92.39	97.37		95.06			式穴内	64	71	135	96.88	91.55	94.07
大落川高申津大	70	84	154	97.14	95.24	96.10	8	上中黒東西舟大石西内内田付	37	43	80	91.89	95.35	93.75	式穴内	45	57	102		95.56	96.49	96.08				
大落川高申津大	21	22	43	95.24	100.00	97.67		上中黒東西舟大石西内内田付	15	24	39	93.33	100.00	97.44	式穴内	39	44	83		100.00	90.91	95.18				
大落川高申津大	35	38	73	94.29	94.74	94.52		上中黒東西舟大石西内内田付	45	48	93	93.33	100.00	96.77	式穴内	45	51	96		86.67	82.35	84.38				
大落川高申津大	49	56	105	83.67	94.64	89.52		上中黒東西舟大石西内内田付	62	71	133	95.16	91.55	93.23	式穴内	207	237	444	93.72	90.72	92.12					
大落川高申津大	3	2	5	100.00	100.00	100.00		上中黒東西舟大石西内内田付	47	50	97	95.74	96.00	95.86	15	谷川	32	38	70	90.63	97.37	94.29				
大落川高申津大	546	664	1,210	93.77	95.48	94.71	上中黒東西舟大石西内内田付	79	83	162	89.87	95.18	92.59	谷川		50	54	104	94.00	98.15	96.15					
2	居野井	38	41	79	89.47	87.80	88.61	9	奥大郎谷	23	29	52	100.00	93.10		96.15	谷川	39	43	82	97.44	100.00	98.78			
	居野井	62	61	123	90.32	90.16	90.24		奥大郎谷	4	5	9	100.00	100.00		100.00	谷川	121	135	256	94.21	98.52	96.48			
	居野井	61	64	125	90.16	96.88	93.60		奥大郎谷	76	79	155	92.11	92.41		92.26	16	立川三谷	58	67	125	93.10	89.55	91.20		
	居野井	15	14	29	86.67	100.00	93.10		奥大郎谷	39	49	88	100.00	95.92	97.73	立川三谷		58	67	125	93.10	89.55	91.20			
	居野井	25	30	55	96.00	96.67	96.36		奥大郎谷	16	22	38	100.00	95.45	97.37	17		立川中央	47	52	99	91.49	90.38	90.91		
3	野田	41	51	92	95.12	94.12	94.57	10	高日大松	42	52	94	88.10	88.46	89.12			立川中央	58	67	125	93.10	89.55	91.20		
	野田	88	80	168	95.45	93.75	94.64		高日大松	19	22	41	94.74	100.00	97.56			18	刘中	47	52	99	91.49	90.38	90.91	
	野田	129	151	280	95.35	93.89	94.62		高日大松	607	693	1,300	93.08	93.65	93.38		刘中		43	49	92	90.70	69.39	79.35		
	4	居山々居川	41	55	96	100.00	89.09		93.75	11	小大王	23	29	52	100.00		93.10		96.15	刘中	36	33	69	97.22	93.94	95.65
		居山々居川	54	58	112	96.30	96.55		96.43		小大王	4	5	9	100.00	100.00	100.00		刘中	79	82	161	93.67	79.27	86.34	
居山々居川		20	22	42	90.00	86.36	88.10	小大王	27		34	61	100.00	94.12	96.72	19	仁吉内		42	46	88	97.62	93.48	95.45		
居山々居川		112	144	256	90.18	92.36	91.41	小大王	141		151	292	87.23	97.35	92.47		仁吉内	42	46	88	97.62	93.48	95.45			
居山々居川		41	42	83	95.12	97.62	96.39	小大王	110		131	241	97.27	87.02	91.70		20	北久	32	37	69	100.00	97.30	98.55		
5	木谷原	26	29	55	92.31	100.00	96.36	12	王計	76	80	156	88.16	95.00	91.67			北久	35	40	75	91.43	97.50	94.67		
	木谷原	46	49	95	95.65	91.84	93.68		王計	84	87	171	91.67	93.10	92.40			北久	63	78	141	93.65	87.18	90.07		
	木谷原	157	160	317	91.72	93.13	92.43		王計	17	14	31	94.12	85.71	90.32	北久		130	155	285	94.62	92.26	93.33			
	木谷原	229	238	467	92.58	93.70	93.15		王計	428	463	891	91.12	92.87	92.03	北久		98	113	211	88.76	93.81	91.47			
	木谷原	229	238	467	92.58	93.70	93.15		王計	62	65	127	90.32	58.95	88.19	北久	28	30	58	82.14	83.33	82.76				
6	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	13	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	34	38	72	82.35	84.21	83.33				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	76	88	164	96.05	96.59	96.34				
7	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	14	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
8	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	15	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
9	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	16	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
10	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	17	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
11	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	18	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
12	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	19	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
13	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	20	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
14	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	21	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
15	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	22	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
16	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	23	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
17	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	24	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
18	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	25	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
19	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	26	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.30	95.12		王計	89	99	188	91.01	86.87	88.83	北久	244	278	522	89.34	91.73	90.61				
20	内保	15	18	33	100.00	100.00	100.00	27	王計	27	34	61	92.59	88.24	90.16	北久	8	9	17	87.50	77.78	82.35				
	内保	18	23	41	100.00	91.																				



“万葉植物園”オープン

つ　つ　じ　（やまつつじ）
山越えて遠津の浜の石つつつじ
わが来むまでに含みてあり待て



去る四月二十日、粟生の定福寺境内一帯に『万葉植物園』がオープンしました。飛鳥・白鳳から天平の時代（七、八世紀）に生きた人々の心の遺産として結集せられ、今日に伝えられた日本最古の歌集が『万葉集』であり、日本人の「心」のふるさととして古代人の伝えた貴重な文化遺産であります。

放を釣井住職に頼り出たのがきっかけ。

奈良時代の末期になって編まれたといわれる日本最古の歌集、万葉集には四千五百十余首の歌が収録されており、その中でも木や草花を登場させて恋愛や人生などを詠みあげたものが千五百四十八種に上るといわれます。

こうした万葉植物は薬用や海草などを含めて百五十七種、これを集めた万葉植物図鑑は全国でも奈良、大阪、東京など数ヶ所にしかなく、開発や公害などにより枯死寸前の状態ですが、大勢にはまだ数多くの万葉植物が古来の名残りをとどめております。それでも千と数億ポウやコウジミカンなど万葉集に出てくるタバコと呼ばれるものなどは殆んど姿を消し、大阪など本州路で

は全くみられなくなつたといわれます。粟生山一帯には「ヒトリシズカ」「ナンバンギセル」など比較的に珍しい種類のものも含めて、百種程の万葉植物が自生しており昔ながらのヤママグワ、アオイ、ノキシノブ、キキョウ、ハギ、ウメ、ヤマユリなど里人の見向きもしない植物が今ブームを呼んでいるのです。

百五十七種のうち、すでに百二十余种が集められ、オリーブには岡田さんらをはじめ、町内外の植物愛好者、高知「花いっぱい会」の婦人達もかけつけて応援、町内の有志や関西在住の出身者らの寄付もあって、その名も「豊栄万葉植物園」と名付けられました。

「道の辺の屋花が下の思ひ草（ナンバンギセル）今さらになどものか思わ

「橘は実さへ花さへその
葉さへ枝(え)に霜降れど
いや常葉(とこは)の樹」
「かわつめく神名備川に
影見えて今か咲くらむ山
吹の花」
ヤマガワ、アオイ、ノキ
シノブに始まつて最後のヤ
マユリ、アバチバナなど
のコースを一巡りするだけ
でも一時間はゆつくりかか
り、古えの万葉の歌人との
心の対話が思う存分に味わ
えます。在学少年、婦人会
青年団、PTAなど社会教
育関係団体の学習の場とし
ても利用でき、古えの歌人
や木や草花などとの語らい
を通じて、現代人に忘れさ
れているものごとりが戻され
ていたら、この植物園の
果たす役割ははかり知れな
いものがあるでしょう。

参勤交代の往時をしのぶ
立川御殿前での勉強

によってのこされた大隈の文化遺産を研究し、町内を隅なく知ることこそ大切」と言う人など、それぞれ価値感の相違はあったようだが、募集に応じた婦人達では三十一名、小型マイクロバス二台に分乗し、役場庁舎前を九時出発。先ず立川番所書院（通称御殿）昨年二月の重要文化財指定）へ、講師は渡辺教育長、中西中央公民館長の二名が、世話役は小笠原社会教育指導員がそれぞれ担当。

思おもい草くさなど百二十種

古えの歌人と心のふれあい

全校生が無人駅清掃

国鉄総局から感謝状

掃除道具を手に、国道から大豊橋を渡って穴内駅と国鉄「土佐穴内駅」が無感謝されている。内に並べて国鉄利用者から

その周辺の清掃作業に出かける中学生のグループが眼にとまる。道路がきれいに掃除されているのも、このグループによるものであろうか、両側には初夏の草花が咲き、新緑の薫りが辺り一面にただよぶなかを穴内に努めている。こうして今では構内にはサツキや、山に生じているスズラン、ニワセキショウ、ツツジなど、を鉢植えにして、「少しでも美しく」をモットーに構

美化されたのは昭和四十五年、構内も次第に殺風景になったため、奉仕を買って出たのが同校の生徒会。美化作業は毎週金曜日に『園芸クラブ』の部員を中心に全校生徒が誘い合って美化

こうした美挙が園鉄四国総局に知れ、去る五月七日感謝状が手渡された。小さな無人数が生徒達の思いに守られて何時までも清らかな姿を穴内川の流れに映していくことだろう。

石原校長談　すべて生徒自身の自発的な行動によるものだが、今後も続けてくれるようで教職員一同よろこんでいる。

A black and white photograph of a large, leafy tree. In the foreground, a wooden signpost is visible, featuring Japanese text. The text on the sign includes 'ついで' (Tsuide) and 'ついで' (Tsuide). The tree's branches are dense with leaves, and the background shows a glimpse of a building and a fence.

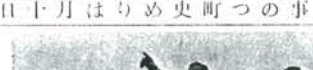
つみ
(やまくわ) この夕べ柘(つみ)のさ枝の流れ来ば
梁は打たずて取らずかもあらむ

町婦 郷土史を勉強

町内の史跡めぐり

豊町大
連合の
婦人の
会の十
四年度
事業の
一つ「
町史の
内史を
跡めく
る」は
三月二
十九日
東方方
法を通
じて進
行した。

→京柱峠に立つて遠い源平の昔をしのび祖谷と大興の歴史の考察を行う町婦（祖谷の阿佐家を遠望）



「千門も出して、ひい
い棒にふって阿呆らしい」
という人、「こよなくふる
さとを愛し、やがてふるさ
との土に帰る者として、先
人をしのび、これらの人達



源平の合戦に敗れた平家の残党が京定し、のんびり付けたであらう京柱峠は、三月も終りというのに少量の残雪がみられ、つめたい風が頬をなでる。八百年の昔を想像しながら西峰の地名について説明を聞き、十六時四十五分豊永で解散しました。婦人会はじめての試みとしてはまずまずの成績で、「まったく大豊町は広いねえ、ひとしい乗りもいっくらあって、どればあもいけんこんどらコースをかえて又びっしりというせや、下町でこんなに勉強できるとは知らざった」というのが参加者全員の意見であつたようです。(希望があれば五十年度も実施する予定)



ユ・モラスな、説明を聞き
昼食をすませて、大田山大
願院豊楽寺の国宝薬師堂へ
国の建造物と、重要な文
財の仏像三体を拝し先人の
偉徳を偲んで説明を聞き、
十三時四十五分、栗生山欽
喜院定福寺着。仏像二体と
六地像菩薩立像など鈿井住
職からその由来を聞き、町
立民俗資料館で生活の知恵
から生まれた民具のかずか
ずしを手ふれて祖先の生き
ざまをしのんだ。一行は再
びバスに乗って西峰から望
柱峠へ、標高下駄東を望め
ば祖谷山の里が西にふり向
けば眼下に西峰のたずま

